

教育情報誌

まなびの風



船橋市総合教育センター 〒273-0863 船橋市東町834番地 TEL 047-422-7730

令和6年4月 新たなサポートルームが開設



サポートルームは、船橋市在住の不登校児童生徒を対象に集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談・指導を行い、社会的自立へ向けての支援をします。

サポートルーム「すずらん」

～古和釜中学校内に開設～

船橋市では、サポートルーム「ひまわり」を峰台小学校敷地内に開設しており、2か所目となるサポートルーム「すずらん」を4月から古和釜中学校内に新設します。「すずらん」は、北部・東部地区の児童生徒にとってアクセスしやすく、より通いやすくなります。

「すずらん」の由来

サポートルーム「すずらん」の愛称は、「ひまわり」に通っている児童生徒が考えました。花言葉の『再び幸せが訪れる（幸せの再来）』という意味や、文字数や響きも「ひまわり」と似ていることから選ばれました。



活動内容

個別学習

学習の課題や問題集に取り組みます。職員に質問もできます。

スポーツ・創作園芸活動

バドミントンなどの軽スポーツを行ったり、製作や野菜の栽培をしたりします。

体験活動

博物館等に体験学習へ行きます。児童生徒同士や職員との交流を深めます。

申請方法

総合教育センター
教育支援室
教育相談班

- ・電話相談
- ・来所相談

サポートルーム
見学

体験通室

正式通室

アクセス

〒274-0064
船橋市松が丘3-69-1
船橋市立古和釜中学校C棟4階



「すずらん」の様子

4月から児童生徒を迎えられるように、教室や相談室、プレイルームが整いました。1人1台端末も活用できるよう、ネットワーク環境も整備されています。



お子様のことで悩んでいませんか。
一人で悩まず、ご相談ください。

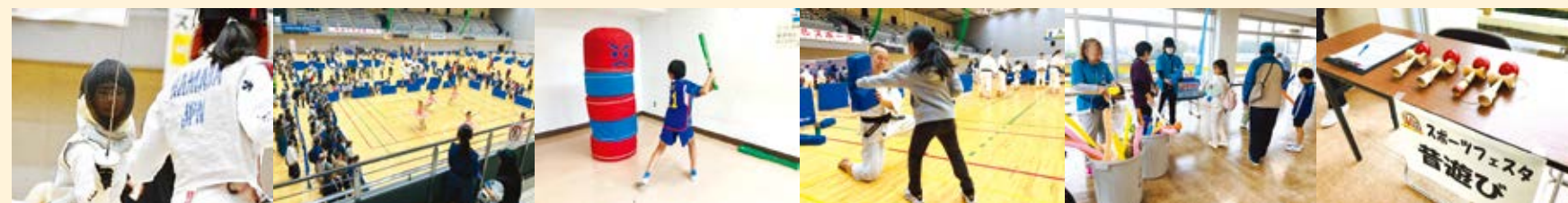
047(422)7734

総合教育センター 教育支援室
教育相談班 直通

※サポートルームへの見学は、
教育相談班での電話相談、
来所相談が必要となります。

船橋市の 生涯スポーツ

船橋市では、「人もまちも健康でありたい」との願いから、昭和58年(1983年)10月に「スポーツ健康都市宣言」を行い、市民力を活かした指導員の育成や、身近な場所でスポーツに親しめる場所の整備、地域でスポーツに親しめるイベントを支援するなど、市民一人一人がスポーツに親しむことのできる環境づくりに取り組んでいます。今号は本市の生涯スポーツに関する事業や、学校と連携した取り組みを紹介します。



スポーツ健康都市宣言40周年記念事業 「スポーツフェスタ」の開催！



スポーツ健康都市宣言40周年記念事業の第2弾として、令和5年10月9日(祝日・月曜日)に、船橋市運動公園にて「船橋市スポーツ健康都市宣言40周年記念事業スポーツフェスタ」を開催しました。あいにくの天候となりましたが、多くの市民の方

に参加いただき、年齢や性別に関わらず、会場はたくさんの笑顔に包まれました。参加者の皆さんは、さまざまな種目のスポーツを体験するとともに、市内で活動するスポーツ関係団体や地域住民とのふれあいを楽しみました。



パラスポーツの推進

年齢、性別、障害の有無等に関わらず、誰もが楽しむことができるパラスポーツを推進するために、スポーツフェスタでも体験会を開催しました。

＜ボッチャ＞

ボッチャは、ボールを投げたり転がしたりして目標にいかに近づけるかを競う、気軽に楽しめるパラスポーツ競技です。家族や友達同士で参加する様子が多く見られました。



＜ウォーキングフットボール＞

ウォーキングフットボールは、全員歩いてプレーする、相手のボールを取らないなどのルールが設けられています。当日は、市立船橋高等学校サッカー部の生徒が参加し、華麗なプレーも披露していました。



パラスポーツ用具の貸し出し

船橋市内のパラスポーツの普及促進を図るため、パラスポーツ用具の貸し出しをしています。学校や地域の団体、個人にも貸し出しできます。興味があり、挑戦したいと思っている皆さん、是非活用してください。

【貸し出し可能な用具】

- ・ボッチャセット
- ・ボッチャシート
- ・ゴールボール用の鈴入りドッジボール
- ・シッティングバレーボール用のボール

※その他にも貸し出しできる用具があります。ホームページを是非ご覧ください。



貸し出しに関する
情報はこちらから



【問い合わせ先】船橋市教育委員会 生涯スポーツ課 047(436)2912

プロスポーツチームとの連携

船橋市は、本市を拠点としたプロスポーツチームと、市民のスポーツ活動の振興および青少年の健全育成等を図ることを目的とした協定を締結しています。各チームと連携して地域交流に取り組み、各競技のトップチームからスポーツの楽しさを学びます。



クボタスピアーズ船橋・東京ベイによる 「タグラグビー」教室

クボタスピアーズの選手達が児童にタグラグビーの魅力を伝えました。タグラグビーの楽しさを味わい、身体を動かす楽しさや、友達と協力し合うことの大切さを学びました。



千葉ジェッツによる 「バスケットボールチャレンジ」・「職業講演会」

千葉ジェッツのアカデミーコーチが、学級担任と共にバスケットボールの授業を行い、競技の楽しさを伝えました。また、職業講演会では、チームスタッフが、「チームを支える仕事」を紹介する講演をしました。



船橋市の環境教育

船橋市では、学校教育を通して環境教育が進められています。児童生徒が教育活動をきっかけに環境に対する配慮の気持ちが芽生え、将来の環境保全活動を担う人材へと育っていくことが期待されます。今号では、環境教育の研究奨励校である2校の取り組みを紹介します。



南本町 環境問題への理解を深め、実感を伴った授業づくり 小学校 ～「今の自分にできること」を考え、実践する児童の育成を目指して～

南本町小学校では、環境問題を正しく理解することに加え、自然との触れ合いなど体験を重視した授業づくりを大切にしています。授業を通して、地球の自然環境を守るために「今の自分にできること」を考え、普段の生活の中で実践できるようにしています。



ふなばし三番瀬環境学習館での学習

干潟にすむ生き物を見つける授業を行いました。三番瀬では、海洋プラスチックの現状も知ることができました。



実際の様子から学習

船溜まりの様子を見に行き「ごみはどのように海に流れてくるのか」について、学びました。自分たちの生活と関連付けて考えていました。

高根台 「課題解決に必要な資質・能力を育む授業づくり」 中学校 ～生徒の主体性を引き出す活動の工夫を通して～

高根台中学校では、持続可能な社会を構築するために行動できる生徒の育成を目指し、令和4年度から環境教育に取り組んでいます。生徒が専門的な知識を学ぶ機会として、全学年で出前授業を行っています。船橋市役所の環境部資源循環課による出前授業では、本校の牛乳パックのリサイクルが、CO₂の削減に貢献していることを学びました。



美化委員会の活動

本校では、牛乳パックを有価物として回収してもらうために、一人一人が自分の牛乳パックを洗い乾かします。それを、美化委員会が回収、計量をしています。



自分の事として考える

1学年では、地球が直面している課題とそれに対して自分ができていることをまとめた「わたしの環境保全宣言」という新聞を作成しました。

令和5年度 文部科学大臣 優秀教職員 表彰受賞者

全国の国公立学校の教職員組織で、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた者として、文部科学大臣優秀教職員表彰を受賞した方々を紹介します。



豊富小学校 教諭
小笠原 由香
【道徳教育の推進】



習志野台第二小学校 教諭
大久保 亜紀
【総合的な学習の時間における研究推進】



船橋中学校 教諭
石川 航平
【保健体育科教育の推進】

わが校の給食自慢レシピ 古和釜小学校編



『小松菜の納豆和え』

材 料 (4人分)

小松菜(2cm幅) 2株(60g)
キャベツ(千切り) 1枚(40g)
にんじん(千切り) 小1/3本(40g)
ひき割り納豆 50g(1パック)
しょうゆ 小さじ1(6g)
からし(粉) 少々
かつお節 3g

作り方

- ① 小松菜は2cm幅、キャベツ、にんじんは千切りにし、茹でて冷ます。
- ② 納豆を糸が引くまでよく練る。
- ③ ②に、しょうゆ、からしを加える。
※からし(粉)は、少量のぬるま湯で練る。
※納豆に添付のからしでもよい。
- ④ ①の水分を切り、②とかつお節で和える。



レシピ紹介



船橋市は年間を通して小松菜の生産が盛んです。給食でも船橋産の小松菜を多く取り入れています。船橋市の新鮮な小松菜は、苦みが少なく、和え物やサラダ、汁物の具、お菓子の材料など幅広く活用することができます。

小松菜にはカルシウムが多く含まれており、納豆と合わせることで成長期に必要なカルシウムを豊富に摂取することができます。「小松菜の納豆和え」は、児童と教職員からリクエストの声が多いメニューの一つです。保護者の方からも、「自宅でも作りたいからレシピがほしいです。」との声を多く頂いています。

古和釜小学校 学校栄養職員 角頼 幸奈